

# Hitachi Social Innovation is POWERING GOOD 世界を輝かせよう。



近年、都市化、高齢化による人口構造の変化、気候変動や資源不足など、さまざまな変化が起きている中、イノベーションによってSDGs（持続可能な開発目標）に掲げられた社会課題を解決する取り組みが世界各地で加速しています。グローバルに社会課題・環境課題を解決し、人々のQuality of Lifeを向上する持続可能な社会の実現に向けた動きが、具体的に進み始めているのです。

日立は、創業以来、「優れた自主技術・製品の開発を通じて社会に貢献する」ことを企業理念として、社会が直面する課題をイノベーションで解決し続けてきました。そして、持続可能な社会の実現へ向けた期待に対し、100年を超えるモノづくりの歴史の中で培ってきた制御・運用技術（OT：Operational Technology）と、50年以上にわたる情報技術（IT：Information Technology）、そして幅広いプロダクトを掛け合わせて新たな価値を創出する社会イノベーション事業で応えていきたいと考えています。

2019年度にスタートした2021中期経営計画では、Society 5.0の実現やSDGsの達成を牽引する、社会イノベーション事業のグローバルリーダーになることを掲げました。その実現に向けて、モビリティ、ライフ、インダストリー、エネルギー、ITの五つを注力分野と位置づけ、お客様と共に社会価値、環境価値、経済価値の向上をめざします。

日立が描く未来の社会は、単に快適さを追求したものではなく、自然との調和や地域の特徴を取り入れながら、人々の幸せやQuality of Lifeを向上する人間中心の社会です。新中計のビジョンを示すスローガン「Hitachi Social Innovation is POWERING GOOD 世界を輝かせよう。」の下、世界中の人々が望む“良いこと”，すなわち“Good”の実現に向けて全力を注ぐ日立の挑戦に、本年もぜひご期待ください。

日立製作所  
執行役社長 兼 CEO

東原敏昭